

# 令和6年度 岡山県看護職員確保対策委員会資料

1	岡山県看護職員の状況について	P 1
2	令和6年度 岡山県看護職員確保対策	P 3
	(1) 看護の心・看護の魅力の普及啓発	P 4
	(2) 養成力の強化	P 5
	(3) 職場定着の推進	P 6
	(4) 再就業の促進	P 7
	(5) 資質向上	P 9
	(6) 地域偏在の対応	P 11
	(7) 看護職員等の処遇改善	P 12
3	第9次岡山県保健医療計画の主な取組状況	P 13
4	令和7年度 岡山県看護職員確保対策（案）	P 14

令和7年3月

岡山県保健医療部医療推進課



# 1 岡山県看護職員の状況について

## (1) 看護職員需給推計について

看護職員の需給見通しは、看護職員確保の基本的な資料として、概ね5年ごとにこれまで7回にわたり、病院等への全数調査により把握した数字を積み上げる方法により策定されてきた。令和元年(2020年)の需給推計は、地域医療構想との整合性の確保や地域間偏在等の是正などの観点を踏まえ、国が作成した医療機能ごとの病床数や新規就業者数などの要素を盛り込んだ推計ツールにより、直近のデータを用い、令和7年(2025年)における看護職員の需給推計を行った。

## (2) 推計結果

地域包括ケアシステムの構築、医療的ケア児や看取りなど、新たな課題への対応が見込まれる令和7年(2025年)には、29,763人の看護職員が必要となり、869人の不足が見込まれる。

## (3) 看護職員の就業者、養成の現状【別添資料】

- ・ 県内に就業する看護職員数は、令和4年12月末現在30,014人で、准看護師以外は年々増加している。
- ・ 令和4年の県内の看護職員の年齢構成は、看護職員全体では45～49才が最も多く、ついで20代が多くなっておりM字カーブとなっている。准看護師は、65才以上が多かった。

### 【資料1】「県内の就業看護職員数」

- ・ 令和5年度の看護師等養成所の卒業生就業状況は、新卒者数(看護職就業者)1,256人、そのうち県内就業者数は837人となったが、県内就業率は66.6%を維持している。(大学60.1%、養成校71.0%)
- ・ 令和6年度の入学者数は、1,295人となり、令和5年度より減少し、充足率は82.4%となった。充足率の内訳として、大学は95.8%、養成校71.7%となり、養成校での減少が見られる。

### 【資料2】「県内の看護師等学校養成所の入学・卒業状況」

- ・ 令和5年度の病院看護職員の年間離職率は12.7%となり、令和4年度の11.6%より高くなった。
- ・ 新人看護職員の離職理由は、精神的健康上の理由によるもので、再就労看護職員は職場の人間関係の理由によるものが多かった。

### 【資料3】「県内の病院看護職員の離職状況」

- ・ 令和5年度の岡山県ナースセンターの求人求職登録数は、求人数(1,080人)が求職登録者数(252人)を大幅に上回っている。(4.3倍)

### 【資料4】「ナースセンター事業」

- ・ 二次保健医療圏別の看護職員の年齢構成は、高梁・新見圏域、真庭圏域、津山・英田圏域は、50才未満の看護職員の割合が60%未満となっており、圏域により偏りがみられる。県内の新人看護職員の91.3%が県南東部圏域または県南西部圏域の病院に就職した。
- ・ 二次保健医療圏別の看護職員の確保率(採用数/求人数)は、真庭圏域が41.7%となり、県平均104.0%を下回っている。

### 【資料5】「二次保健医療圏域別の看護職員の状況」

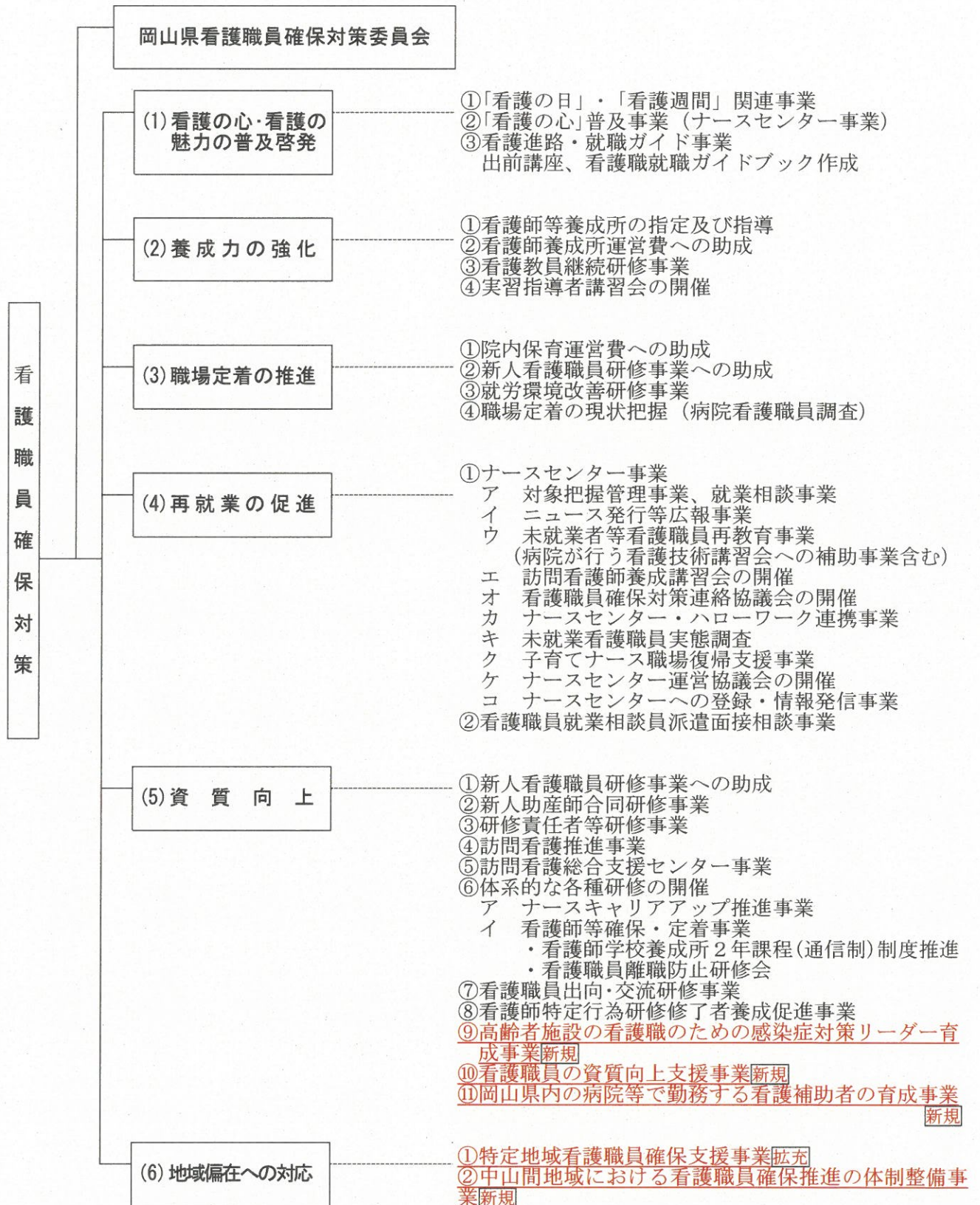
#### (4) 今後の取組

- ・第9次保健医療計画の推進にあたり、令和5年10月に改定された「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」も踏まえ、災害支援ナースの確保、看護補助者の確保・定着促進等、引き続き、総合的な看護職員の確保対策に取り組む。
- ・特に、生産年齢人口減少の中での看護師等確保に向け、看護の魅力の普及啓発等による看護職を目指す学生の増加、看護学生の県内就業の促進や看護職員の採用が困難な地域に対する看護職員確保の取組、今後必要とされる分野の専門性の高い看護師の養成を推進するための環境整備に取り組む。

## 令和6年度岡山県看護職員確保対策の総合的推進

県民に良質で適切な保健・医療・福祉サービスを提供していくための資質の高い看護職員を十分に確保していく必要があることから、以下の各種施策を実施する。

(1)看護の心・看護の魅力の普及啓発、(2)養成力の強化、(3)職場定着の推進、(4)再就業の促進、(5)資質向上、(6)地域偏在への対応の施策を柱に、看護職員確保対策を総合的に推進する。



## 2 令和6年度 岡山県看護職員確保対策

### (1) 看護の心・看護の魅力の普及啓発

#### ① 「看護の日」・「看護週間」関連事業

援助を必要とする人々を支え、励まし合う地域社会の実現に向けて、県民一人ひとりが人に対する支援あるいは看護についての理解を深めることを目的として、フローレンス・ナイチンゲールの誕生日である5月12日を、「病院の日・看護の日」として、各種記念行事を行うとともに、あらゆる機会を通じて、看護の心を育み、看護の明るいイメージづくりを展開した。

##### 【実績】

- ・PRバス事業
- ・ふれあい看護体験：31施設で実施
- ・岡山城、県庁舎ピロティのライトアップや新聞等活用した「病院の日・看護の日」の普及啓発

#### ② 「看護の心」普及事業

将来、看護職としての就職を希望する高校生等に、看護の心の普及、看護業務、看護職員になるための教育制度等についての知識を深めてもらうことを目的として、PR活動を行った。

##### 【実績】(公社)岡山県看護協会委託事業

- ・看護学校進学促進用パンフレットを作成し、県看護協会HPへ掲載。周知をはかるチラシを3500部作成し、高等学校等へ配布。
- ・県内の全高等学校(82校)へ看護学校1日体験入学実施の情報を提供。

#### ③ 看護進路ガイダンス・出前講座・看護職就職ガイドブック作成

看護の心を啓発し、看護職員の働く姿をPRすることにより、看護の道を選択する小中高校生の増加を目的として、出前講座等を行った。

##### ア 看護進路ガイダンス

将来、看護職を目指す小中高生を対象とした進学相談や先輩看護職員が看護の心を伝える体験コーナーを行う。

##### 【実績】(公社)岡山県看護協会委託事業

- ・令和6年7月21日(岡山会場) 参加者数 72名
- ・令和6年7月27日(津山会場) 参加者数 41名

##### イ 出前講座

看護職員が講師として開催を希望する学校へ出向き、看護体験などを通して看護の魅力を伝える。

##### 【実績】(公社)岡山県看護協会委託事業

- ・小中高校を対象に53校で開催、参加者数4,491人 (R7.2現在)

## ウ 看護職就職ガイドブック作成

看護職員採用予定のある施設に関し、その施設の特徴、看護理念、募集要項等の求人情報を掲載したガイドブックを作成し、県内及び近県の看護師等養成施設等へPRのチラシを配布した。

【実績】(公社)岡山県看護協会委託事業

- ・「看護職就職ガイドブック 2026 おかやま」を作成し、データを県看護協会HPへ掲載。周知をはかるチラシを4000部作成し、関係機関へ配布。

掲載施設数：県内149施設（病院111、診療所18、訪問看護ステーション・その他20）

## (2) 養成力の強化

### ① 看護師等養成所の指定及び指導

保健師助産師看護師学校養成所指定規則等に基づき、看護師等養成所の変更承認申請の審査及び実地による指導調査を実施した。

### ② 看護師等養成所運営費への助成

看護師等養成所に対し、専任教員の人件費や教材費などの運営に必要な経費を助成することにより、運営基盤の強化及び教育内容の充実を図った。

【実績】

- ・13養成所(統合カリキュラム1、看護師3年課程11、助産師1)

### ③ 専任教員養成講習会

他県で開催される専任教員養成講習会の案内を看護師等養成所に行い、受講を促進し専任教員の確保に努めた。

【実績】

- ・他県からの案内4件、受講した養成所2校、2人

### ④ 看護教員継続研修事業

看護教員の成長段階(新任期・中堅期・ベテラン期)に応じた研修を実施し、看護教員が生涯を通じてキャリアアップを図ることで看護教員の質の向上を図った。

【実績】(公社)岡山県看護協会委託事業

- ・3回開催、延受講者数79人

### ⑤ 実習指導者講習会の開催

看護教育の中で、主として実習指導に関わる者が必要な知識・技術を修得することにより、実習指導の充実向上を目的として、実習指導者講習会を開催した。

【実績】(公社)岡山県看護協会委託事業

- ・実施期間：令和6年7月～9月、受講者数31人

### ⑥ 実習指導者講習会(特定分野)の開催

老年看護等の実習施設では、人員不足が影響し、長期の実習指導者講習会を受講し

にくい状況になっている。実習施設の拡大に対応するため、令和元年度より、特定分野の実習指導者講習会を開催した。

【実績】(公社)岡山県看護協会委託事業

・実施期間：令和6年11月～12月、受講者数10人

！【別添資料2】「県内の看護師等学校養成所の入学・卒業状況」！

### (3) 職場定着の推進

#### ① 院内保育運営費への助成

看護職員等の保育施設を運営する病院に対し、運営に必要な保育士の人件費を助成することにより、勤務環境を向上し、離職防止及び再就業の促進を図った。

施設数の減少は、認可保育園の待機児童数減等により、院内保育施設を利用する職員が減少し、補助基準を満たさなかったり、院内保育を廃止した病院があったことによる。

【実績】

年度	R2	R3	R4	R5	R6
施設数	28	25	25	24	23

#### ② 新人看護職員研修事業への助成

新人看護職員研修ガイドラインに基づき、新人看護職員研修を行う病院等に、研修に要する経費を助成することにより、看護の資質向上、医療安全の確保及び早期離職防止を図った。

【実績】

年度	R2	R3	R4	R5	R6
施設数	34	32	33	35	35
受講者数	807人	842人	858人	878人	864人

#### ③ 看護師等研修責任者研修事業（就労環境改善研修事業）

病院管理者等に対し、多様な勤務形態の導入による就労継続・再就業支援体制強化、看護職員のライフステージに応じた勤務形態の整備を促し、医療機関における人材の確保及び定着を図った。

【実績】(公社)岡山県看護協会委託事業

・3回開催、延参加者数 131人

#### ④ 職場定着の現状把握（病院看護職員調査）

毎年、県内における病院を対象に看護職員の需給状況を把握し、看護職員確保対策資料とすることを目的として、病院看護職員調査を実施した。

！【別添資料3】「県内の病院看護職員の離職状況」！

## (4)再就業の促進

### ① ナースセンター事業

!-----!  
! 【別添資料4】 「ナースセンター事業」 !  
!-----!

### ② 未就業看護職員実態調査

離職した医療機関の看護職員の離職理由及び再就業の状況等を把握し、離職防止及び就業促進対策の基礎資料とすることを目的として、未就業看護職員実態調査を実施した。

【実績】岡山県ナースセンター委託事業

調査対象：令和5年4月1日から令和6年3月31日の間に県内の病院を離職した看護職員 1,781人、回収率 35.7%

### ③ 訪問看護師養成講習会の開催

訪問看護師として必要な知識及び技能を習得するための講習会(3ヶ月)を実施した。

【実績】岡山県ナースセンター委託事業

年度	R6
受講者数	25人

### ④ 未就業者等看護職員再教育事業

県内在住の免許所有看護職員のうち未就業者の職場復帰を容易にし、看護職員の確保に資することを目的として、最近の看護についての知識及び技術を習得するための再教育講習会を実施した。

【実績】岡山県ナースセンター委託事業

○定例看護技術講習会(令和6年12月現在)

- ・集合研修 延べ受講者数：62人
- ・知識レベルアップ(eラーニング) 延べ受講者数：49名

### ⑤ 子育てナース職場復帰支援事業

子供を持つ未就業者及び育児休業者が、岡山県ナースセンターの行う研修会に参加する際に乳幼児の一時保育を実施した。

【実績】岡山県ナースセンター委託事業

- ・0件

### ⑥ ニュース発行等広報事業

未就業看護職員の就業の促進を図ることを目的として、新しい医学・看護に関する知識の提供及び求職情報等を提供した。

【実績】岡山県ナースセンター委託事業

- ・広報誌を年4回作成し、病院、診療所、ハローワーク等へ配布。

## ⑦ ナースセンター事業運営協議会

### ア ナースセンター事業運営会議

看護職員の人材確保のため、関係機関と目標・方針を共有し、事業への協力や助言を得ることを目的として、ナースセンター事業運営会議を開催した。

【実績】 岡山県ナースセンター委託事業

- ・ナースセンター事業運営会議：2回開催

### イ 看護職員確保対策連絡協議会(就業協力員)

看護職員確保の状況を把握し、人材確保のための方策や各地域及び組織の取組を検討し、県内の人材確保を推進することを目的として、看護職員確保対策連絡協議会を開催した。

【実績】 岡山県ナースセンター委託事業

- ・看護職員確保対策連絡協議会：2回開催、就業協力員の委嘱：29人

## ⑧ ナースセンター・ハローワーク連携事業

厚生労働省医政局・職業安定局との協議により、平成27年5月からナースセンター・ハローワーク連携事業が全国展開で事業開始となった。求職者及び求人に関する情報の共有、巡回相談の実施等、緊密な連携による求人充足支援のための協議を行った。

【実績】 岡山県ナースセンター委託事業

- ・ナースセンター・ハローワーク連携事業連絡調整会議：2回開催

## ⑨ 看護職員就業相談員派遣面接相談事業

岡山県ナースセンターに勤務する就業支援相談員が、県内のハローワークに出向き、協働して求職者の就労相談や求人医療機関等との調整を行った。

【実績】 岡山県ナースセンター委託事業（令和7年1月現在）

- ・ハローワーク岡山（相談日：毎週木曜日 9:30～12:30、相談件数 74 件）
- ・倉敷わかものハローワーク（相談日：毎週火曜日 13:00～16:00、相談件数 81 件）
- ・ハローワーク津山（相談日：第1・3火曜日 9:30～12:00、相談件数 17 件）
- ・ハローワーク笠岡（相談日：第2・4木曜日 9:30～12:30、相談件数 17 件）

## ⑩ 看護職員離職者届出制度強化事業

### ア ナースセンターへの登録・情報発信事業

平成27年10月から看護職員の離職後の届出が努力義務となり、届出サイト「とどけるん」を運用している。病院等医療機関、看護職員が就労している施設等へ届出制度の周知を行った。また、届出登録者に対して、再就業に向けた情報の発信、復職支援の研修会の開催、就業相談などの支援を行った。

【実績】 岡山県ナースセンター委託事業

- ・医療機関への周知施設数：154 施設
- ・訪問看護ステーションへの周知施設数：162 施設

## イ 病院が行う看護技術講習会への補助事業

【実績】 岡山県ナースセンター委託事業

- ・補助件数2件、参加者数3名

### (5) 資質向上

#### ① 新人看護職員研修事業への助成

【参照：上記(3)②】

#### ② 看護師等研修責任者研修事業（新人助産師合同研修事業）

県内の新人助産師の看護の質の向上及び早期離職防止を図ることを目的として、病院で実施するガイドラインに沿った新人助産師研修を補完する研修を実施した。

個々の施設における新人助産師採用は少数であるため、複数の医療機関の新人に対して、合同で研修を実施した。

【実績】（公社）岡山県看護協会委託事業

- ・5回開催、延参加者数125人

#### ③ 看護師等研修責任者研修事業（研修責任者等研修事業）

病院等の新人看護職員研修事業の研修責任者、教育担当者及び実地指導者を対象に、新人看護職員研修ガイドラインに示されている新人看護職員研修実施に必要な能力を習得し、各施設で適切な研修実施体制を確保することを目的に研修を実施した。

【実績】（公社）岡山県看護協会委託事業

- ・研修責任者研修：4回開催、延参加者数80人
- ・教育担当者研修：4回開催、延参加者数197人
- ・実地指導者研修：4回開催、延参加者数226人

#### ④ 訪問看護推進事業

訪問看護の質を高め、在宅ケアの推進を図るため、訪問看護ステーションに勤務する看護師を対象に、看護技術のスキルアップや在宅支援に向けた地域連携及び退院指導の知識や技術を習得するための研修を実施した。

また、在宅医療及び訪問看護の役割を地域に浸透させるための普及事業として、出前講座等を行った。

【実績】

- ・訪問看護管理者研修：5回開催、受講者数169人
- ・訪問看護師研修：10回開催、受講者数250人

#### ⑤ 訪問看護総合支援センター事業

県内訪問看護ステーションの連携機能を強化し、小規模事業所の機能拡大を図るとともに、新卒訪問看護師の育成等を行うことにより、訪問看護サービスの安定した提供体制を確保することを目的とした（公社）岡山県看護協会が行う事業に対し、事業費を助成した。

**【実績】**

- ・訪問看護ステーションの機能強化に向けた事業連携検討委員会：3回開催
- ・新卒訪問看護師育成プログラムに沿った育成を実施、対象者数：5名
- ・訪問看護ステーション開設支援セミナー：2回

**⑥ 体系的な各種研修の開催**

**ア ナースキャリアアップ事業**

**○岡山県看護研修センターにおける各種研修会**

岡山県看護職員生涯教育検討委員会報告書に基づき、職域別・専門領域別に研修会を実施した。

**【実績】** (公社)岡山県看護協会委託事業

- ・社会福祉施設等看護職員研修会 3回 125人
- ・小児看護研修会 1回 15人

**イ 看護師学校養成所2年課程(通信制)研修会**

医療機関に勤務する看護師資格取得を目指す准看護師を対象に、看護師国家試験受験資格を得ることができる通信制2年課程について、制度の周知及び受験対策支援を行うことを目的として研修を実施した。

**【実績】** (公社)岡山県看護協会委託事業

- ・1回開催、参加人数：3人
- ・研修内容：看護師学校養成所2年課程(通信制)概要説明、小論文の書き方指導
- ・「准看護師から看護師へ」のパンフレットを作成、関係機関へ配布。

**ウ 離職防止研修会**

医療機関等の中間看護管理者及びその任にある者や新人看護職員等を対象に、離職や新人育成の現状と課題等に係る情報交換を行い、各施設において離職防止を図ることを目的として研修を実施した。

**【実績】** (公社)岡山県看護協会委託事業

- ・2回開催：「家族に介護が必要になった時」参加者数：46人  
「新卒ナースの元気力アップ」参加者数：41人

**⑦ 看護職員出向・交流研修事業**

看護師や助産師を対象とし、自施設では経験できにくい分野の医療や看護を経験することで、患者や家族指導を的確に行い、施設間で連携する能力の育成を図ることを目的として、他施設へ出向する研修を実施した。

**【実績】** (公社)岡山県看護協会委託事業

- ・出向者：看護師 9人 病院から訪問看護ステーションへ出向：2人  
病院から病院へ出向：3人  
訪問看護ステーションから訪問看護ステーションへ出向：4人
- 助産師 7人 病院から病院へ出向：5人  
病院から行政機関へ出向：2人

⑧ 高齢者施設の看護職のための感染症対策リーダー育成事業（新）

高齢者施設における看護職の感染管理に係る質の向上を図るため、（公社）岡山県看護協会が実施する高齢者施設の看護職員を対象とした感染管理・予防に関する研修会を支援した。

【実績】（公社）岡山県看護協会補助事業  
受講者数 77名 受講施設 77カ所

⑨ 看護師特定行為研修修了者養成促進事業

病院管理者等を対象に、看護師特定行為研修制度の普及及び研修修了者の養成を促進するための研修会を開催した。

【実績】（公社）岡山県看護協会委託事業  
・研修会：1回開催

⑩ 看護職員の資質向上支援事業（一部新）

特定行為を行う看護師、（公社）日本看護協会の資格認定制度である認定看護師及び専門看護師の医療機関における養成を支援するとともに、看護師等養成所における専任教員の養成を支援した。

【実績】 ・看護師の特定行為研修機関派遣支援事業  
4医療機関等、受講者数9人（うち人件費補助2人）  
・認定、専門看護師教育機関派遣支援事業  
6医療機関等、受講者数8人（うち人件費補助1人）  
・専任教員養成講習会派遣支援事業  
1看護師等養成所、受講者数1人

【参考】 県内指定研修機関数：6機関（令和7年2月現在）  
県内特定行為研修修了者数：129人（令和6年11月末現在）

⑪ 岡山県内の病院等で勤務する看護補助者の育成事業（新）

看護職員の人材不足、負担軽減を図るため、看護職の資格が不要な業務を看護補助者へタスクシフトしていく必要がある。看護補助者業務に必要な最新の知識・技術を習得し、スムーズに就労に結びつけるため、研修を実施し看護補助者の確保・定着を図った。

【実績】 川崎医科大学附属病院補助事業  
受講者数 7人

**(6) 地域偏在への対応**

① 特定地域看護職員確保支援事業（一部新）

50歳未満の看護職員の構成割合が著しく低い地域において、将来にわたり安心して医療を受けられる体制を確保するため、新たに就業する看護職員に病院等が就職準備金を支給した場合に補助を行った。

なお、令和6年度からは新たに就業する看護職員の年齢条件（45歳未満）を廃し、地域医療に必要な看護職員の確保を支援した。

- ・補助率：支給額の1/2以内、上限20万円/人
- ・補助対象地域：直近の調査において、就業する看護職員のうち50歳未満の者の割合が60%未満の二次保健医療圏（特定地域）

【高梁・新見保健医療圏】高梁市、新見市

【真庭保健医療圏】真庭市、新庄村

【津山・英田保健医療圏】津山市、美作市、鏡野町、勝央町、奈義町、西粟倉村、久米南町、美咲町

【実績】

年度	R2	R3	R4	R5	R6
施設数	3	2	2	1	0
採用者数	3人	2人	3人	1人	0人

## ② 中山間地域における看護職員確保推進の体制整備事業（新）

中山間地域の医療提供体制を維持し、地域包括ケアシステムを推進するには、看護職員の確保が喫緊の課題であるため、地域で一体的に看護職確保の取組を進めた。

【実績】

- (1) 事業の調整役（コーディネーター）を高梁地域に1名配置し、事業の調整・推進、マネジメントを実施した。
- (2) 高校生、看護学生等への普及啓発  
 県北の医療機関等で働く看護職について情報提供を行い、看護の魅力を伝えた。
  - ① 県北における看護職員応援交流会
  - ② 岡山県北看護のお仕事魅力情報発信誌
  - ③ 看護就職フェア
- (3) 専門性の高い看護師を増やすための相談・支援  
 高梁地域、新見地域の医療機関に専門性の高い看護師が4名配置されており、地域の各医療機関と連携について検討した。

【別添資料5】「二次保健医療圏域別の看護職員の状況」

## (7) 看護職員等の処遇改善

### ① 看護補助者処遇改善事業

看護補助者の確保及び定着を促進するため、病院及び有床診療所に勤務する看護補助者を対象に、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、収入を引き上げるための措置を実施した経費を補助した。

- ・補助率：対象額の10/10、（国間接補助）
- ・補助金額：対象施設の看護補助者（常勤換算）1人当たり月額平均6,000円の賃金引き上げに相当する額（法定福利費事業主負担増加分を含む）
- ・対象医療機関：病院及び有床診療所であって、看護補助者の配置を要件とする診療報酬を算定する医療機関
- ・対象期間：令和6年2月～5月の賃金引上げ分

【実績】114医療機関（病院97、有床診療所17）

## 第9次岡山県保健医療計画の主な取組状況

### 第10章 保健医療従事者の確保と資質の向上

#### 看護職員 10-4 (医療推進課)

#### 1 数値目標

項 目	9次計画策定時状況	現 状	令和11(2029)年度末目標
看護職員の新規採用者の1年未満の離職率	10.2% R4年度 (2022)	6.2% R5年度 (2023)	7.0%
専門性の高い看護師の教育機関数	8カ所 R4年度 (2022)	9カ所 R6年度 (2024)	現状維持
専門性の高い看護師の就業者数	458人 R5年 (2023)	511人 R6年 (2024)	750人

#### 2 主な取組

##### 【新規採用者離職率】

- ① 新人看護職員研修ガイドラインに沿った研修が行われるよう、看護管理者等への研修を行った。また、新人看護職員研修を行う医療機関へ補助を行った。
- ② 看護職員が働きやすい環境づくりを支援するための勤務環境改善支援センターの事業を推進した。

##### 【専門性の高い看護師】

- ① 病院管理者等を対象に、看護師特定行為研修制度の普及及び研修修了者の養成を促進し、専門性の高い看護師の活用を促進するため研修会を開催した。
- ② 看護師特定行為研修、認定看護師及び専門看護師の医療機関における養成を支援するため、受講料等必要な経費の一部を、看護師を派遣する医療機関等へ補助した。

#### 3 達成状況

##### 【新規採用者離職率】

- ① 病院新規採用看護職員の1年未満の離職率は、令和5年度は6.2%となり、計画策定時より低下し改善できている。

##### 【専門性の高い看護師】

- ① 専門性の高い看護師は令和6年に511人となり、計画策定時より53人増加した。

#### 4 今後の展開

##### 【新規採用者離職率】

- ① 看護管理者等への研修の実施、医療機関が行う新人看護職員の研修への支援により離職防止を図る。
- ② 看護職員の離職防止に向けた勤務環境改善を行う医療機関を支援する取組を行う。

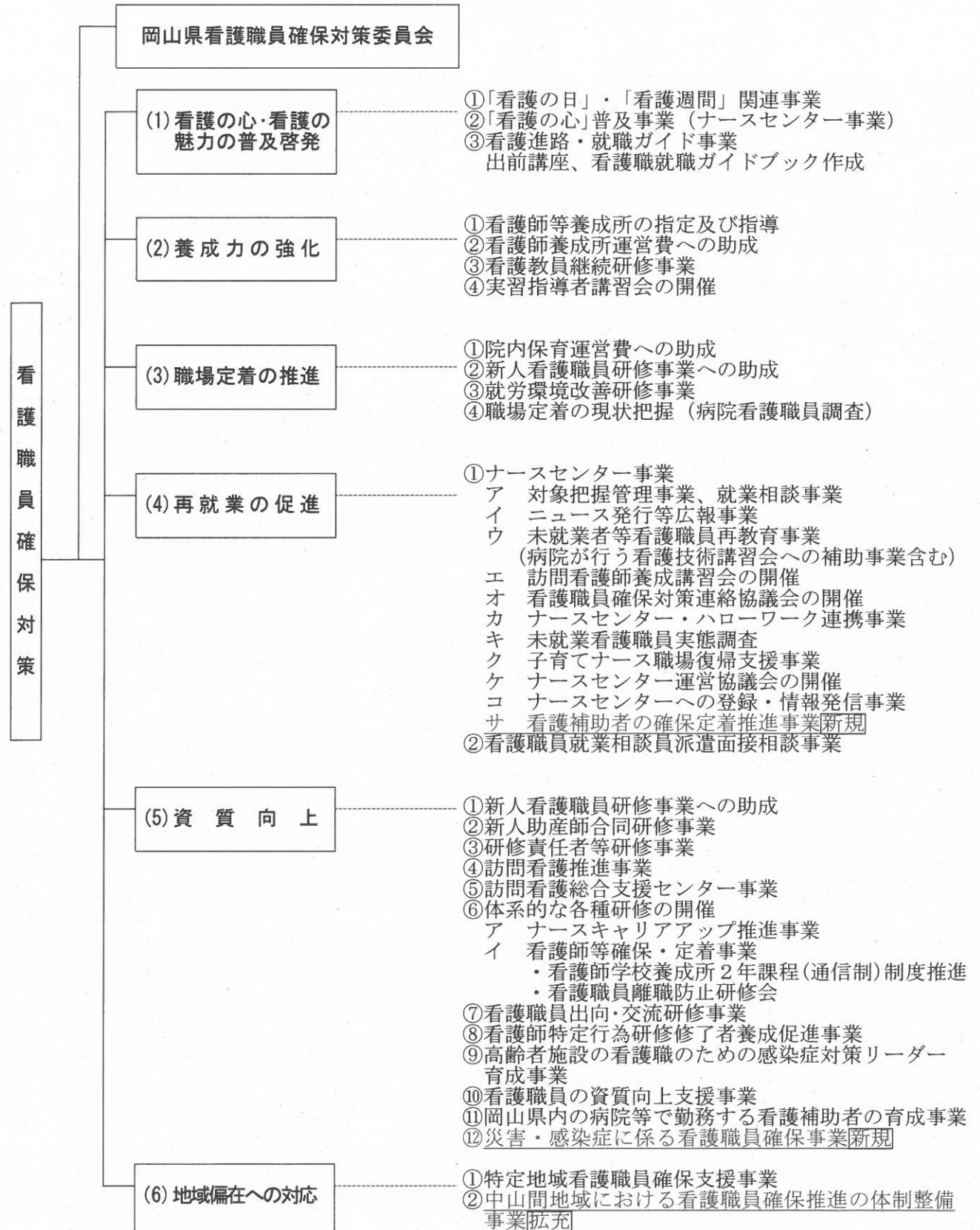
##### 【専門性の高い看護師】

- ① 専門性の高い看護師の養成を促進するため、病院管理者等を対象に研修会を開催する。
- ② 専門性の高い看護師養成のための必要な経費を医療機関等へ補助する。

# 令和7(2025)年度 岡山県看護職員確保対策(案)

県民に良質で適切な保健・医療・福祉サービスを提供していくための資質の高い看護職員を十分に確保していく必要があることから、以下の各種施策を実施する。

(1)看護の心・看護の魅力の普及啓発、(2)養成力の強化、(3)職場定着の推進、(4)再就業の促進、(5)資質向上、(6)地域偏在への対応の施策を柱に、看護職員確保対策を総合的に推進する。



## 4 令和7年度 岡山県看護職員確保対策（新規、拡充事業）

### ①看護補助者の確保定着推進事業（新規）

看護職員の離職等の課題もあり、その確保が課題となっているが、看護師が専門性をより発揮するためには看護補助者との協働が重要になっている。

看護補助者へのタスクシフトを推進するため、看護補助者に係る業務内容の周知や説明会などを実施する。

### ②災害・感染症に係る看護職員確保事業（新規）

R6.4 から災害支援ナースが医療法に位置づけられた。

災害支援ナースは平時には所属の医療機関等で看護職として勤務しているが、有事には即座に被災地等に派遣できるよう体制を整備することが重要となる。

このため、災害時や新興感染症発生時に医療機関等へ派遣される際に必要となる最新の知識・技術を習得するための研修・訓練を行う。

### ③中山間地域における看護職員確保推進の体制整備事業（拡充）

若手を含めた看護職員の採用が困難な中山間地域の医療提供体制を維持するため、地域偏在の是正に向けた、高梁・新見地域での取組を他の地域へ横展開し、中山間地域における看護職員確保の体制づくりを推進する。